

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀による利上げ観測の後退を受け、引けにかけて終始レアル売りが優勢の展開。4.06台半ばで取引を終えた。中銀のTombini総裁は国際通貨基金(IMF)が19日に公表した最新の世界経済見通し(WEO)を受け、中銀ウェブサイト上に、「IMFによるブラジル経済見通しの下方修正は重要である。中銀はCOPOM決定前に入手可能なあらゆる情報を考慮する」との声明を公表。市場参加者の多くは、「足許で切り上がっているインフレ見通しを踏まると、本日のCOPOMでは50bpの利上げが実施される」と予想している一方、一部では、「25bp、あるいは現状維持の可能性もある」との声も聞かれる。IMFが公表したWEOによると、世界経済は、①新興国の景気減速、②中国の成長原動力としての輸出や製造業からのシフト、③米金融当局による低金利政策の緩やかな解除、という3つの大きな調整に直面していると分析。その上で、2016年の世界経済成長率を昨年10月時点の3.6%から3.4%に引き下げると共に、ブラジル経済についても1.0%減から3.5%減に下方修正した。

ボベスパ指数は2009年3月以来の安値を付けた18日から若干反発し、前日比0.3%高を記録。但し、株式全体の下げを主導していたペトロプラス株は引き続き軟調で、前日比2.9%安となった。

## マーケットデータ

| Indicator                      | Unit  | 1月18日  | 1月19日  | 前日比     | 12月18日 | 1ヶ月前比   |
|--------------------------------|-------|--------|--------|---------|--------|---------|
| レアル                            | 対ドル   | BRL    | 4,0331 | +0,0310 | 3,9831 | +0,0810 |
|                                | 対円    | JPY    | 28,94  | +0,01   | 30,42  | -1,47   |
|                                | 対ユーロ  | BRL    | 4,3929 | +0,0471 | 4,3281 | +0,1119 |
| 円                              | 対ドル   | JPY    | 117,32 | +0,3200 | 121,16 | -3,5200 |
|                                | 対ユーロ  | JPY    | 127,81 | +0,50   | 131,67 | -3,36   |
| Bovespa (ブラジル株価指数)             | Index | 37.937 | 38.057 | +120    | 43.911 | -5.854  |
| CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ) | bps   | 505,9  | 494,6  | -11,3   | 489,0  | +5,6    |
| Brazil 10yrs Gov. Bond         | %     | 16,25  | 16,51  | +0,26   | 16,29  | +0,22   |
| DI Future Apr17 (金利先物)         | %     | 15,84  | 15,71  | -0,13   | 16,06  | -0,35   |
| 3 Months US Dollar Libor       | %     | 0,624  | 0,624  | +0,000  | 0,586  | +0,038  |
| CRB Index (国際商品指数)             | Index | 159,9  | 159,5  | -0,4    | 172,2  | -12,7   |

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

